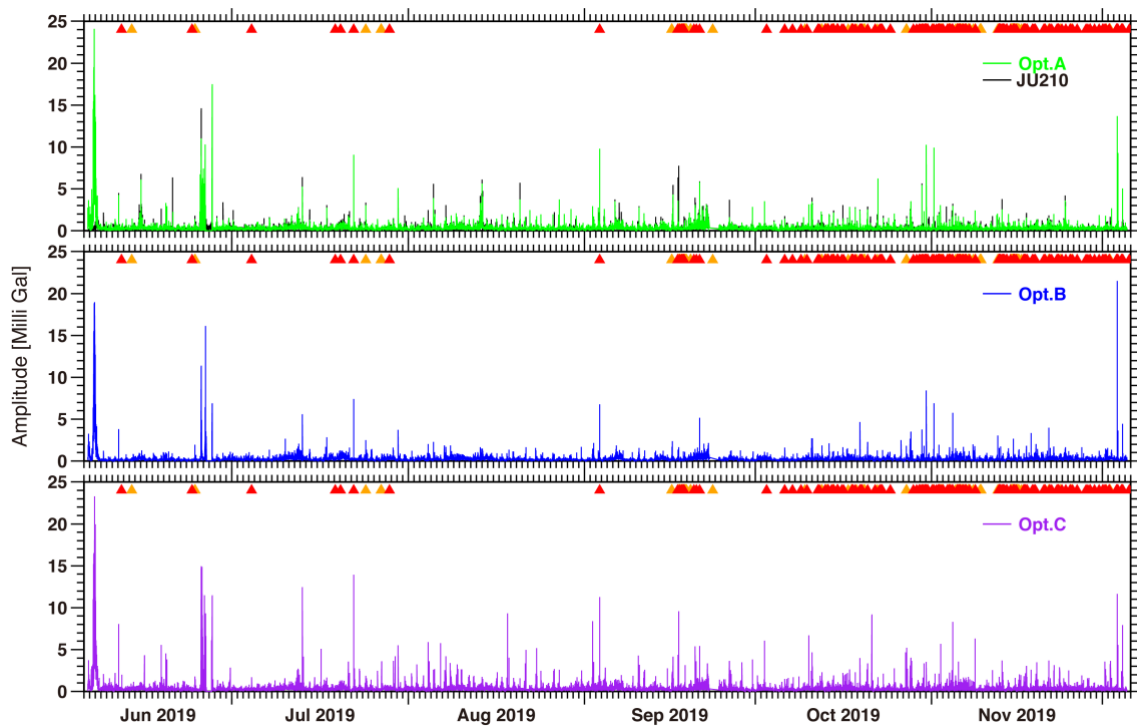


## グラビア



令和元年6月3日から12月5日まで京都大学防災研究所附属火山活動研究センター桜島火山観測所ハルタ山観測室で連続観測を行った。この写真はハルタ山観測室の航空写真である。光送受信装置（赤四角）を建屋内の2階に設置し、センサ（赤丸）は岩石資料室内（中央上）、地震計室内（右）、および屋外のピーラー脇（やや左下）に設置した。光送受信装置とセンサは光ケーブル（青い線）で芋づる式に配線している。



観測期間の光センサシステムの上下動成分のエンベロープ波形. 三角は桜島の噴火時刻で赤三角が爆発 (Ex) で橙三角が噴火 (Er) を示す. (a)光センサ Opt.A (緑線) と微動計 JU210 (黒線). (b)光センサ Opt.B (青線). (c)光センサ Opt.C (紫線).